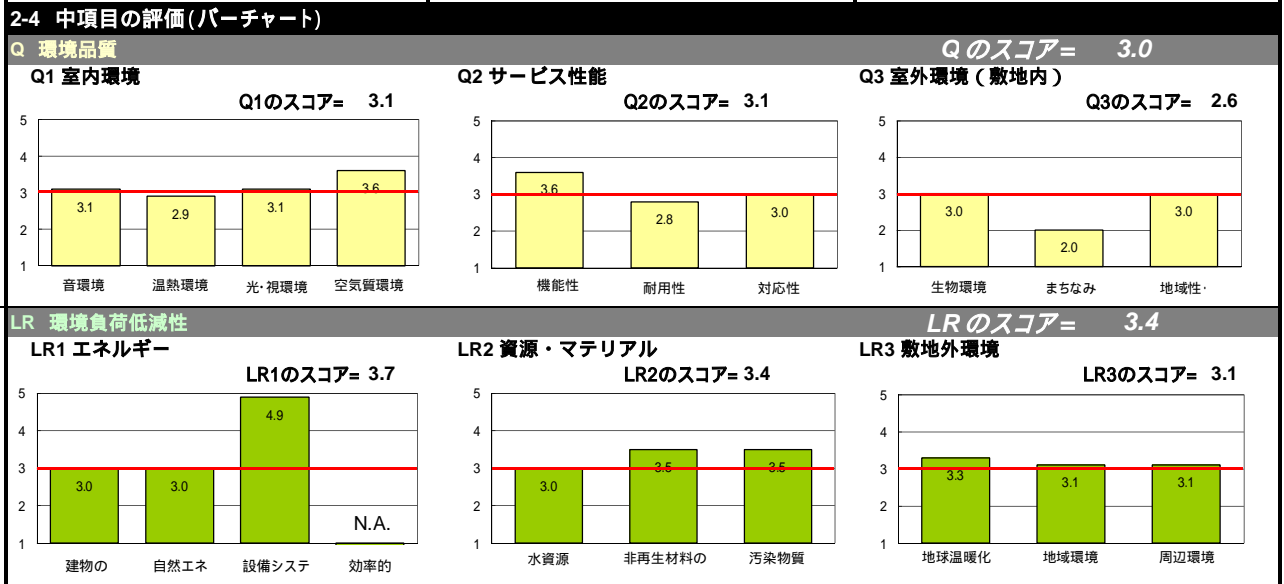
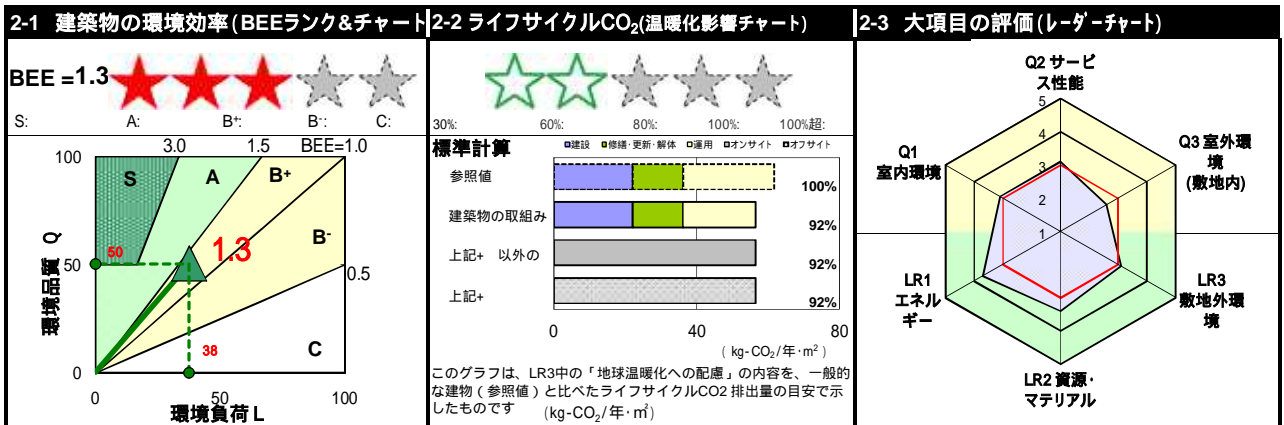


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ルネ追浜	階数	地上7階
建設地	横須賀市追浜東町2丁目33番6他	構造	RC造
用途地域	第一種中高層地域、準防火地域	平均居住人員	560人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2010年10月11日
敷地面積	8,955 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション
建築面積	2,247 m ²	確認日	2011年10月26日
延床面積	11,265 m ²	確認者	(株)長谷工コーポレーション



3 設計上の配慮事項		
総合	人が集まる街づくりを目指して低層(7階)住宅を計画し地域環境に配慮している	
その他	0	
Q1 室内環境	開放廊下とバルコニーの通風に考慮した間取りとしている、界壁遮音性能Dr 50を確保、Fを採用している	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	品確法エネルギー対策等級3を確保	Q3 室外環境(敷地内)
		周辺地域との緑地のつながりと緑化の復元を目指し緑地を計画している
		LR2 資源・マテリアル
		MDF、ダンフスマ、再生骨材を採用している、再利用できるシステム収納を採用、壁紙接着剤に排出抑制の科学物質が含まれないものを使用、ハロン消火剤を使用していない
		LR3 敷地外環境
		屋上緑化を実施している、カーシェアリングを採用している、外部照明に広告灯がない

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される